

第3号議案 令和6年度 事業計画

1. 理事会及び総会の開催

- 5月9日にホテルマイステイズ松山で理事会を開催する。
- 7月3日にホテルマイステイズ松山で通常総会(第35回)を開催する。

2. 地方自治体職員 JICA 海外協力隊現職参加派遣推進活動

- 出発及び帰国隊員の県庁、各市町への表敬訪問に同行し、自治体職員の現職派遣の促進を関係者に働きかける。

3. 帰国隊員進路相談事業

- JICA 四国青年海外協力隊相談役(進路相談)を中心に青年海外協力隊事務局と連携を密にして、帰国隊員の県内就職に積極的に取り組む。また、本会行事への参加を呼びかけ、本人の希望を聞き進路相談に役立てる。

4. 広報 PR 活動

- 本会会報「参加と協力」NO. 34を発行し様々な会合で配付する。
- 本県出身のJICA海外協力隊(えひめ海外協力大使)活動写真パネル展を県下各地で開催する。
- 南海放送ラジオで、毎月第1、第3日曜日17時30分から放送の「世界の中心で愛を伝える！ JICA海外協力隊」(宇都宮民アナ担当)において出発隊員及び隊員 OB・OG の声を紹介するとともに、協力隊活動や開発途上国の現状を紹介する。
- FM愛媛の毎週月曜日19時15分頃から放送の「グレート・ノイジー・クラブ」内の「ファイトザファイト」のコーナーに出発隊員や隊員 OB・OG が出演し、協力隊活動等を広く県民に広報する。
- 本会のホームページ及び Facebook を活用し、イベント開催の告知や報告、派遣隊員からの情報を発信する。
- 「地球の料理教室」を県下の高校にて開催し、各国の料理を作り、食してJICA海外協力隊事業の理解の促進を図る。
- 会員に対し電子メールを活用し、不定期に活動の紹介や、お知らせを発信する。

5. 会員拡大

- 運営委員会で対策を検討し、会員継続を含め、法人・団体100口、個人70口、賛助会員10口を目指す。

6. 地方自治体、企業、経済団体などとの懇談会開催

- JICA活用セミナーを開催し、JICA海外協力隊事業の理解を促す。

7. 出発隊員・帰国隊員表敬訪問及び帰国隊員報告会開催

- JICA海外協力隊出発隊員及び帰国隊員の愛媛県知事表敬訪問及び隊員の地元市町への表敬訪問に同行し、併せて本会より記念品(万能ナイフとヘッドライト)を贈呈する。
- 愛媛県及び隊員の地元市町を表敬訪問する際、帰国報告行う。
- 愛媛県青年海外協力協会(協力隊 OB 会)と共催し、帰国隊員報告会を開催する。

8. 国際理解教育の推進

- 愛媛県教育研究協議会主催の愛媛県国際理解教育研究大会を後援し、国際理解教育の推進を図る。
- 青年海外協力隊 OB・OG の学校派遣出前講座の交通費を支援する。

9. 派遣中の隊員への支援

- 会員にカレンダーの提供をお願いし、本県出身の派遣中隊員(希望者)に送付する。

10. 小さなハートプロジェクト支援事業

- 隊員より要請があった場合に検討の上、支援する。

11. 地域社会還元活動の推進

- JICA社会還元促進費を活用し、県内の隊員 OB・OG に対し協働事業を呼びかける。
- JICA帰国隊員社会還元表彰の対象者を推薦する。

12. チャリティゴルフコンペの開催

- 愛媛県海外協会と合同で10月下旬にチャリティゴルフコンペを開催する。

13. 関係団体との連携

- 愛媛県青年海外協力協会(協力隊 OB 会)通常総会に出席する。
- 愛媛県青年海外協力協会(協力隊 OB 会)とJICA四国共催のJICA海外協力隊家族連絡会に出席する。
- 青年海外協力隊事務局が実施する、JICA海外協力隊全国説明会に協力する。
- 愛媛県海外協会通常総会に出席する。
- 一般社団法人協力隊を育てる会通常総会に出席する。

14. 愛媛グローバル人材育成プラットフォーム事業の推進

- 愛媛県の地方創生と多文化共生を担う人材育成、県内企業の海外展開支援、グローバル産業人材育成等を進めるため、愛媛グローバル人材育成プラットフォームを活用し、愛媛県の将来を担う人材の育成に協力する。